

月刊

リサイクルデザイン

地球が与えてくれた贈り物を大切に
リサイクル社会の実現をめざしたい

リサイクルデザインは、横浜市内の資源回収業者の組合(139業者が加盟)による
市民と組合員にリサイクルの情報・回収の実情を伝えるための情報誌です

地球にやさしい エコそうじ

「掃除には洗剤が必要だから、うちはトイレ・お風呂・換気扇・ガスレンジって、用途別に揃えているわよ」
たぶんこんな声がよく当たり前のだろうと思います。でも我が家には合成洗剤はなく、使っているのは石けんと重曹だけ。掃除はこれで十分です。

本当たたくさんの種類の合成洗剤が必要なのでしょうか。大掃除の季節の前に、改めて考えてみませんか。

以前は我が家にも各種の合成洗剤がありました。テレビで「画期的に汚れが落ちるぞー」というようなCMを見ると、つい買ってきては試したものです。合成洗剤を使うと確かにきれいにはなるのですが、掃除の後、なぜかいつも気分が悪くなっていました。でもその原因が洗剤にあるとは思いつたらず、何年も使った末に「もしかしたら」と合成洗剤

石けんと合成洗剤、
どこが違うの？

を使うのをやめたら、掃除の後の不快感がなくなりました。どうも私の身体には合わなかったようです。

「じゃあ、合成洗剤のかわりに何を使えばいいんだろう」

香料などが入っていない昔ながらの固形石けんは古くさいイメージがあり、それほど汚れが落ちるようには思えなかったのです。使いはじめは半信半疑でした。ところが、ぬらした布に石けんをぬって拭くだけで、電気製品の汚れが落ちてしまうのです



からびっくりしました。もう一度かたくしぼった布で拭いた後、乾いた布で仕上げ。気分もまったく悪くならないので、これほどうれしいことはありません。

石けんと合成洗剤、いったい何が違うのでしょうか。

汚れには水で落ちる親水性の汚れと、油汚れの二種類があります。親水性の汚れは水を使い力をかけることによって落ちますが、油汚れを落とすには洗剤が必要です。油と水をなじませ油分や脂肪分を溶かし出して汚れをとり除くという、洗剤類に欠かせない成分が界面活性剤です。

石けんの原料は油脂です。何度も揚げ物をした後の油から、石けんを作れることもできます。原料となる天然油脂に含まれる脂肪酸に苛性ソーダが苛性カリを反応させて作ります。石けんに含まれている自然の界面活性剤は、約一日程度で炭酸ガスと水に分解されます。弱酸性の皮膚にふれた場合、アルカリ性の石けんは反応をおこして分解されるので、皮膚に吸収されることはありません。

一方、合成洗剤の主成分となっている合成界面活性剤は自然界に存在しない物質で、一か月経っても分解されるのは六〇%程度。皮膚に付着すると皮膚が含む油分を取ってしまうため、手荒れが起きます。また川

や海に流れ出ると、水中生物の細胞膜を破壊したり、他の有害物質を水中で拡散して生物体内に蓄積させたりします。そして水を浄化してくれる微生物を殺してしまうという結果を引き起こしたりします。また、合成洗剤に含まれる物質に塩素が加わるとダイオキシシンに変化するもので、塩素系漂白剤は避けた方がいいでしょう。

また合成洗剤のしつこい残留も問題です。素焼きの食器・金属・プラスチックなどにはとりわけ残留しやすく、洗い流したり拭き取ったりしても、合成洗剤は簡単には落ちません。それどころかお湯を注いだりすると、残留した成分が再び溶け出してくるのだそうです。

地球にやさしい 掃除の方法

大げさな準備は必要ありません。できるだけ洗剤を使わないこと、道具も新しく買わずに身近にあるものを生かすこと、それが地球にやさしい掃除です。

基本は石けん。純石けん分一〇〇%で添加物や香料が入っていない石けんを使います。でもたくさん使った意味がありません。石けんは合成洗剤に比べると環境への影響は少ないのですが、それでもできるだけ

昨年、ふと思いついて階段掃除に重曹を使い、長年の黒ずみがウソのように簡単に取れて以来、重曹ファンになりました。「石けんでも落ちるんじゃないの？」という声もなんのその。台所に、そうじに、手当たり次第に使っています。

岩月麻里

今年の大そうじは 重曹で楽しく



まずは台所の洗い物。茶しぶ、糸底のまわり・ガラスのコップのくもりなどは、ふきんに少量つけてこすり落とす。急須の口など細かいところは歯ブラシにつけて。

恐怖の（マメにそうじしてきれいな方もあるでしょうが）換気扇は、うっすらとした汚れなら濃い目に（一〜二倍の水で）溶いた液をぬってしばらくたってからぬれぞうきんなどで拭くときれいになります。油がべったりの時は、重曹液をつけて少しふやかし、乾い

た布（古いシャツなど）で拭きとってから、もう一度液をつけての油汚れも同じように落とせます。床のPタイルの目地・階段のすみの黒ずみ・ドアノブの回りの手あか・タンスの扉の手あか・湯舟や洗面器の汚れなど、長い間かかってついた汚れが、重曹は得意です。サラサラしていて研磨作用があるので、ガラスや家具についたテープやシールの跡もよくとれます。クレンザーのように傷つけることはないで、安心して使えます。

広い面についたうっすらとした汚れは、濃い目に溶いたもので拭くか、液を塗りつけておいてから拭きとります。汚れのひどいところは、ぬれぶきんかタワシ・歯ブラシなどでつけて、ゴシゴシこります。石けんのようにヌルヌルしないので、一度水拭きすればサラサラするところも、重曹の使いやすい点だと思います。

掃除は好きではありませんが、ピカピカに磨くのはけっこう好きで、いろいろ試しては「これも落ちた！」と喜んでいきます。先日電車に乗ったら、ドアが油とほこりで汚れていて、思わず重曹をつけてこすりたくなってしまった…。病気がしら。（暮らしを耕す会通信三二八号から転載）

これが地球にやさしいエコ掃除

水拭きで取れない汚れには石けんを。がんこなよれには重曹を使うのが基本。

●台所…ガスレンジは熱いうちに乾いた布で拭く。それでとれなければ、布をぬらして石けんをつけてこする。めん類のゆで汁があれば、熱いうちに布にひたしてレンジまわりを拭く。ゴトク・汁受け皿・バーナーなどは、古歯ブラシに重曹をつけてこする。

冷蔵庫の外側はぬれた布に重曹を着けて拭く。内側は度数の強い焼酎類（ホワイトリカーでも可 35度以上のものを選ぶ）で拭くと、安全なうえ、除菌・消臭効果がある。換気扇は2ページのコラム参照。

●トイレ…浄化槽を使っている場合、強い洗浄剤や漂白剤を使うと汚物を分解する微生物を殺してしまうため、石けんがベスト（下水があっても、その水はいつか循環して戻ってくるものだから、できるだけ強い合成洗剤を使わないよう心掛けたいもの）。洗濯用の粉せっけんか、石けん液が扱いやすい。細かい部分の汚れは、古歯ブラシや重曹を使って。

●風呂場の浴槽・蛇口などの金属部分・鏡…石けんでとれぬ汚れは重曹で。金属部分の手ごわい汚れには歯磨き粉を。窓ガラス：たたくしぼった布で水拭き。汚れがひどければ薄いせっけん液（1000倍程度）を霧吹きで拭きつけて拭く。石けん液が濃いと石けんの膜が残って仕上がりが大変。

●玄関…茶がらをまいて掃くとほこりがたたない。

量を減らす努力は必要です。もし固形石けんが使いにくいなら、石けんシャンプーを薄めて使うことから始めてみてください。

植物系と銘打って販売している洗剤が増えていますが、ベースは石けんでも化学合成した物質が入っていることも多いので、表示をよく確認してから買いましょう。

石けん同様にしっかりと働いてくれるのが重曹です。弱アルカリ性なので、肌を傷めることはありません。ふくらし粉としても使われているくらいですから、口にしても平気です。薬局には必ず置いてあるので入手も簡単、掃除用として販売している生協もあります。一〇年ほど前、私が重曹を初めて使ったとき、簡単に汚れが落ちる楽しさに、あちらこちら掃除してまわったことを思い出します。重曹を使った掃除については、右ページの岩月さんのコラムをどうぞ。

具としては、古歯ブラシ。細かい部分のしつこい汚れをこすり取るのに最適です。台所・風呂場・トイレなど水まわりの掃除に欠かせません。着古した下着やTシャツなどを適当な大きさにカットした布も用意しましょう。何度も洗った布はやわらかく水分の吸収もいいため、掃除用のクロスにこれ以上のものはありません。石けん液をしみこませたもの、ぬらしてかたくしぼったもの、乾いたものの三種類を用意して掃除にとりかかると効率的です。

細かいすき間や天井の掃除には、伝線したストッキングを用意しておきます。ほうきやクリーニング店の針金ハンガーに伝線したストッキングをかぶせるだけ。機能付加型の掃除道具というわけです。

こうした掃除道具に数カ月前加わったのが、五ページに紹介した島秀子さんのエコエコ雑巾です。私はハウスダストの軽いアレルギーがあるので、はたきを使ってほこりを舞い

立たせず、エコエコ雑巾でほこりを拭いてとっています。エコエコ雑巾はほこりをしっかりと吸着するうえ、つや出しもしてくれる優れたもの。これがあれば薬品をしみこませた化学雑巾は必要なくなります。

考えてみれば、ゴム手袋をはめないと扱えないようなものを、毎日ふれる場所に使うのは、気持ちがいいことではありません。台所やお風呂場には、直接口に入れるものや、肌にふれるものがいっぱい。部屋中はい回る幼い子どもがいるような場合は、言うまでもありません。

これまで使っていた合成洗剤を、一気によめるのが難しければ、使う洗剤の量や、使い捨ての掃除道具（ペーパータオルなども含めて）を減らすところからでも、はじめてみてください。試してみても自分が心地よく掃除できる方法を選んでいくと、きっと行き着くところは一つです。

（よしのたかこ）

■参考資料■
「せっけんハンドブック」ゆうエージェンシー
「地球を汚さない〇〇の洗い方と自家製石けん」自然食通信社
ジョン・シーモア／ハーバート・ジラート「地球にやさしい生活術」TBSブリタニカ

*1 合成洗剤の添加物には、エデト酸塩（酸化防止剤・硬水軟化剤）・パラベン（酸化防止剤）・防腐剤・起泡剤・泡調整剤・香料・着色料などがある

*2 現在の成分表示で表示義務があるのは、アレルギー反応がおきる可能性のあるものだけ。界面活性剤がどんな物質かについて今のところ表示義務はない。植物系として販売している石けんの表示を例示した。界面活性作用があるものとしては合成洗剤ではなく石けんを使用しているということだった。添加物の多さに気にかかる。

植物系液体石けんの表示成分例／プロピレングリコール（保湿剤・抗菌作用）・エデト酸塩（金属微量成分による変質を防ぐ金属イオン封鎖剤）・安息香酸及び安息香酸塩（抗菌剤）・香料・ジブチルヒドロキシトルエン（酸化防止剤）

海外の環境雑誌から 4

鶴田由紀

進む温暖化

アメリカ・アースアイランドジャーナルより



世界的な異常気象の波は一九九八年には少なくとも九〇〇億ドル(約九兆四千五百億円)の損害をもたらした。これは一九八〇年代全体で生じた損害より、大きな金額である。紛れもなく温暖化が進行しているという科学的証拠が、ほんのここ数年の間に次々と現れている。

現在、少なくともこの二万年間で最も多くの温暖化ガスが大気中に存在している。今世紀で最も暑かった年ワーストテンは、どれも一九八三年以降に起きている。国立科学財団の研究によれば、樹木の年輪や珊瑚などの自然の指標をもとにして見ると、この千年間の最後の一〇年は、最も暑かったことがわかった。中でも一九九八年は飛び抜けて暑かった。

中低緯度に位置する山岳部の氷河に、この影響が現れている。コロラド大学の氷河学者は、一九八一年以来これらの氷河が少なくとも平均六〇フィート(約一八メートル)後退しており、加速度的に溶け続けていると報告している。これは、近年の地球温暖化の非常に強力な証拠だ。

NASAのゴッダード研究所の研究によれば、グリーンランドの氷河は予想を超えて過去最速で溶けている。そのため、次世紀に二〇インチ(約五センチ)上昇すると予想されている海面が、もっと上昇するのではないかと危惧されている。

温暖化は極地域でもっとも被害が大きいと予測されている。北極海の氷は、一九七〇年以降、一〇年ごとに三%ずつ縮んでいる。

ツンドラの氷も溶けつつあり、壊滅的な影響を与えることが予測される。ツンドラ土壌中の炭素は大気中の炭素の三分の一に相当し、氷が溶けることでそれが放出されるからだ。ミシガン大学のツンドラ研究者のG・W・クリングによれば、北極はもはや広大な炭素の貯蔵庫ではない。ここ数年ツンドラは、取り込むよりも多くの(または同等の)炭素を大気中に放出している。

大気が暖まれば、水分の蒸発も多くなり、今より頻繁に干魃や洪水が発生するだろう。一九八〇年頃から、アメリカ、ヨーロッパ、アフリカ、アジアでは、乾燥期が多くなり、一方でアメリカとヨーロッパの一部では降水量が増加している。

国立気候データセンターが、アメリカでの異常気象の記録を見直したところ、異常気象が七〇年代終わ

から増加していることがわかった。

一九五一年から八一年の間に、オーストラリア、ヨーロッパ、アメリカの上空で厚い雨雲が著しく増加した。雲の覆いは、日没後も熱を蓄えている。だから夜間の熱は、重要な温暖化指標の一つだ。夜間の気温は昼間の気温の二倍以上も上昇している。

アメリカの夏の異常な熱波は、一九四九年から九五五年の間に、八八%増加した。このうち最大のものは夜間に起きている。温暖化は地球にも動物にも破壊的影響を与えている。海の雨林である珊瑚礁には、海の生物種の四分の一が生息しているが、一九九八年には温暖化のため、記録的な死滅に見舞われている。

北米の西海岸沖の劇的な気温上昇は、一九七七年頃始まった。その結果、動物性プランクトンなど食物連鎖の底辺に位置する生物が、七〇%減少した。水温が上昇することで、栄養豊富な状態が脅かされたからだ。太平洋が温暖化しているの、アラスカも温暖化している。南中央海岸では、涼しい気候によってマツクイムシの数が増え、三〇〇万エーカーの森のほとんどが食い尽くされ、北米史上最大の昆虫による森林破壊の一つとなった。

今、現に温暖化が進行しつつあり、人間がその原因であることの証拠は増加している。文明史上恐らく最も大きな挑戦である気候危機は、われわれに早急な行動を求めている。

●コピー用紙 (新聞古紙 100%の再生紙)

平成 11 年 10 月現在

サイズ	入数	規格	1~2 ケース	3~9 ケース	10~19 ケース	20 ケース以上
A4	2500 枚	白 (白色度 70%)	2,080 円	1,730 円	1,630 円	1,560 円
		ピンク・イエロー・グリーン	3,660 円	3,120 円	3,000 円	2,950 円
B4	2500 枚	白 (白色度 70%)	3,180 円	2,590 円	2,440 円	2,340 円
		ピンク・イエロー・グリーン サーモン・パープル・ブルー	5,000 円	4,680 円	4,500 円	4,450 円
B5	5000 枚	白 (白色度 70%)	3,180 円	2,590 円	2,440 円	2,340 円
A3	1500 枚	白 (白色度 70%)	2,570 円	2,070 円	1,890 円	1,840 円

●コンピュータ用紙

入数	規格	1~9 ケース	10 ケース以上
2000 枚	白 (白色度 60%)	2,900 円	2,660 円

ご注文は

横浜市資源リサイクル事業協同組合
TEL 045・316・4050 FAX 045・316・6050

*この他の再生紙については、右記までお問い合わせください。

『エコエコ』という言葉は、安上がり(エコノミー)で生き物にもやさしい(エコロジー)ということ。それでは早速、『エコエコ雑巾』を二種類、紹介しましょう。役目を終えたパンストやタオルを使って、費用は糸代(約一円)のみ。石けん類もほとんど使わずに美しく仕上がり、掃除時間も半減します。

▼パンストスポンジ雑巾

▽用意するもの

婦人パンティーストッキング(パンスト)二枚・スポンジ一五×一八センチ(スポンジ座布団の中身程度の厚さなら一枚で使用、桃の入っていた箱などに敷いてある薄手のものなら二〜四倍用意してたたんで使う)

▽作り方

①パンストの腰部を、脚部二センチほどを縫い代分として加えて切り取り、裏返す。
②脚寄りの部分をまっすぐに縫って袋状にし、表に返してスポンジを入れる。

③二枚目のパンストも同じ形に作り、②の上に被せる。

▼パンストタオル雑巾

▽用意するもの

パンスト二枚・薄手のタオルを半分に切ったもの

▽作り方

①タオルは四つにたたんでおく。

②パンストの腰部を、脚部二センチほどを縫い代分として加えて切り取り、裏返す。縫い代はそれぞれ腰部分の内側に折り返す。

③四つ折りしたタオルは、切り端がパンストの脚側にくるようにして②の中に入れ、パンストとタオルがずれないように、数か所を待ち針で止めておく。

④三辺を『M』の変形型(イラスト

地球を守る家事と工作 44

掃除時間が半減
エコエコ雑巾(島式) ①

島 秀子

エコサイクル家事研究家



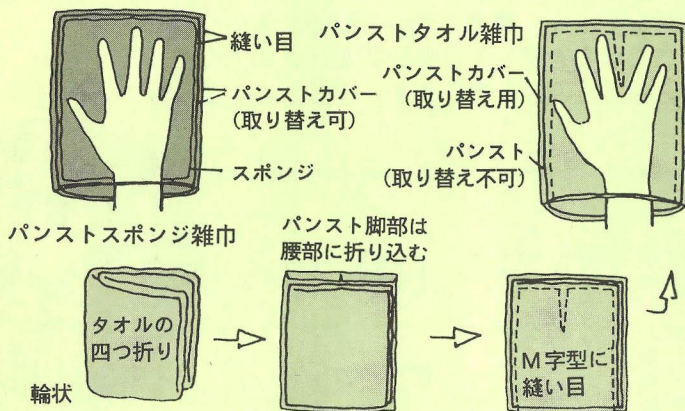
参照)に縫って、パンストにタオルを固定する。

⑤二枚目のパンストはスポンジ雑巾と同じように作り、④の上に被せる。

▼用途と使い方

鏡・窓ガラス・家具・ピアノ・プラスチックなど平坦なものならほとんど使えます(パンストの素材はほ

つれやすいので、突起状の面は避ける)。タオル雑巾は手のひらをM字の両端にわけて入れるようになっていきます。尚、どちらにも一枚ずつ作って、汚れ落とし用・仕上げ用と、左右の手にはめて使い分ければ更に便利!手のひら大の大きさで作業効率は抜群。また、パンストのナイロン素材が埃をしっかり吸着して、後に糸くずが残りません。更に、傷んだカバ―のみ時々替えれば、スポンジ等の中身は長持ちします。



再生紙を使ってみませんか!

資源回収から生まれた再生紙です。

古紙配合率100%・白度70% 長期保存にも優れた中性紙



●リサイクルボーイ トイレットペーパー

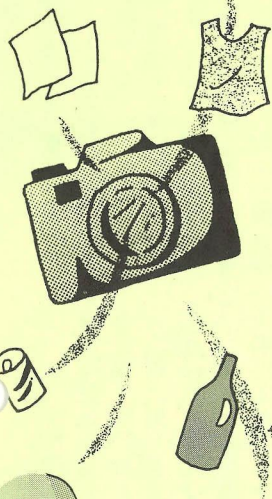
さわったお尻は忘れない

サイズ	1ケースの入数	規格	10ケース以下	11ケース以上
シングル(芯なし)	(1ケース8パック/1パック6ロール) 48個	130m	1ケース 3,360円	1ケース 3,000円

*上記価格は、1回のご注文につき1ケースあたり(各種・各サイズ込み)の価格です。消費税が別途かかります。

*配送は、受注後2〜3日以内(土・日は除く)。送料は無料です。

ぽん太のポン 回収現場の足技



7



ぽん太とはリサイクルデザイン編集人。趣味の写真を誌上に生かそうと、リサイクルの現場へカメラを持って出かけています。

ある夏の日の集団回収現場。この子ども会では、二か月に一度、資源回収をしています。何か所かあるステーションを回ると、お父さんや子どもたちが、楽しそうに缶を1つずつ足で踏んでつぶしていました。ところが写真のステーションは、お母さんが一人ポツンというだけ。缶の上に段ボールをのせ、鍛えた足技を駆使して一生懸命缶をつぶしていました。こんな姿を見ると、集団回収はこの人たちが支えてくださっていることを、しみじみ感じます。役員さん、ご苦労さま！

酸性雨が増えていると言われている。目に見えないので自分の身近なことのよう感じられないような気がしていませんか？ ところが最近、町中にあるブロンズ像に、くきりと酸性雨の影響が出ているのだそう。ブロンズは青銅とも言われ、銅と錫・亜鉛の合金です。酸性雨が当たると、銅や亜鉛が溶けて錫が青白い涙のようになって残ったり、ひどい時には像がすっかり白く変色してしまいます。

横浜市環境科学研究所が、酸性雨の影響を調べる一つの方法として、市内にあるブロンズ像六三体を調査したところ、激しい変化が見られたのは約半分の三〇体。古いもの、海岸近くに位置するものほど、大きく変化していました。

環境科学研究所では、八四年から磯子区にある研究所の屋上で測定を続けてきましたが、この期間を通して降雨の九八パーセントが酸性雨でした。酸性雨は石油や石炭などの化石燃料を燃やしたときに発生する硫酸酸化物や窒素酸化物が雲や雨に取り込まれて起きるとされていますが、横浜は発生源である自動車などの工場に近いために、酸性雨が多く降る傾向にあります。風がなければ近くに落ち、風に加減によっては数千キロ離れたところまで降下することもあるのです。発生源の特定が次第に難しくなっています。酸性雨の問題は局所的でもあり、広域的でもあるのです。

98 %

この数字
ななんだ？



参考資料／朝日新聞九九年五月二六日

リサイクルデザインは次の所にも置いてあります。マルエツ井土ヶ谷店／イトーヨーカドー上永谷店／相鉄ローゼン大口店／神奈川銀行瀬谷支店・本牧支店／安田火災海上保険横浜支店／東京ガス環境エネルギー館／マリンスポーツデスク・リップル（鶴見カミン5F）／グリーンバザール（南区六ツ川）

リサイクルデザイン誌上ではこれまで、原則として新聞紙と折り込みチラシを分別して回収に出していた。ただ、一〇月七日、八日の新聞に掲載された、新聞リサイクル推進会議が新聞紙とチラシを分別せずに回収する方向を打ち出したとの記事を読んだ、「どうすればいいの」と思った方も多かったはず。早速くわしい事情を、リサイクル組合の古紙委員長である小塚敏文さんにうかがいました。

「これまでも、新聞古紙を再生する時にはチラシを配合していました。それはチラシに使われている紙の繊維の色が白く、新聞古紙で作った紙の白色度を上げるために有効だったからです。

ただ、その時間問題になるのはチラシを配合する割合です。作る製品によって必要なチラシの割合が違ってくるから。また、チラシによく使われるコート紙は再生できる繊維の含有量が少なく、石の粉を表面に塗ってつやを出しているの、コート紙を多量に使うと廃棄物として出る石の粉も増えてしまいます。

率を二〇〜三〇パーセント程度に調整するという方法をとっていました。だから、分別していただくことが必要だったのです。

それが、二〜三年前から古紙の在庫量が急増し、環境問題への関心も高まって古紙の需要が伸びてきたために、再生技術の研究が進みました。併せて、以前私が調べた時には新聞の重さの四七パーセントも折り込みで減っています。そうした経緯で、新聞紙と古紙と一緒に回収しても大丈夫という方向が打ち出されたわけです。

今でも理想としては、分別していただいてブレンドして作る方が、均一性が保たれていいことには変わりないのですが」

再生紙の需要が増えるにつれ製紙会社は設備の増強をはかり、この秋から来年にかけて続々稼働をはじめていきます。それに合わせて原料として使う古紙が不足し始めて、この秋の在庫量は昨年と同じ時期の三分の一程度となり、入荷してもその日のうちに出荷するような状況になっています。

町内会や子ども会の集団回収のうち、休止状態にあったところが復活



■こづかしふみさん■やさしい風貌と人当たりのよさは想像できないたくましさを持つ。中学校時代には車の運転をしたがために(?)静岡県富士市にある実家の家業、古紙仲買・選別業を手伝い、高校時代にはすでに一人前に仕事をこなしていた。大学入学で横浜へ。間もなく学生結婚。生活費を稼ぐため、さまざまな職を経たのち慣れ親しんだ古紙回収・古紙問屋業を始める。夫婦で仕事に励み、現在は息子さんも一緒に働いている。この春には孫が生まれて、若きおじいちゃんになったばかり。

新聞古紙を白色度の高い紙にリサイクルするポイントは、折り込みチラシの分量です。その分量を調整するため、これまで新聞古紙とチラシの分別をお願いしてきたのですが…。

する動きが出てきたのはうれしいことですが、回収現場から古紙が盗まれるというような事件も各地で起きているとか。ただ、古紙の買い取り価格は、古紙が不足しても上がることはほとんどないため、回収量が大幅に増える見通しはありません。当分は深刻な不足状態が続くそうです。

「リサイクル組合としても、『今後は新聞古紙と折り込みチラシを分別していただくなくてもいい』という見解を出しました。

ただし、そのときご協力いただき

たいことがありません。それは、新聞古紙と一緒に回収に出すのはチラシだけ。チラシ以外の紙——雑誌・包装紙・郵便物・OA用紙などは混ぜないということです。

またこれまでのように、折り込みチラシを分別して出していたらダメです。回収しますの、ご安心ください」

(さくら)

*1 新聞リサイクル推進会議は新聞社・製紙会社・新聞販売店・古紙回収業界・古紙問屋業界・自治体・市民が構成する団体

*2 日本経済新聞九九年一〇月一五日

おたよりから



掲載させていただいた方には
RD オリジナルテレカをお送りします

●資源回収の拠点と品目を増やしてください

我が家の近辺には食品関係の包装材料を回収する店はなく、牛乳パック、トレイなどの資源は、徒歩で二五分ほどの生協へ持参していた。ところが最近、その生協が改修工事のため半年間休業することに。やむを得ずバスに一分ほど乗ったところ（生協の次に近い資源の回収拠点）にあるスーパーまで運ぶことになった。しかしトレイなどが入った袋を持ってバスに乗ることには正直なところ違和感があり、おまけにバスが混雑している時などは他人への迷惑にもなる。今回の経験で気付いたことは、

資源化回収の拠点があまりにも少ないということだ。

一方、本誌八月号で牛乳パックの回収率は二三パーセントと伝えられ、回収率の低さに驚いた。学校関係で牛乳パックの回収が徹底されていないことにもあるが、他にも原因はありそうだ。筆者が、働いている主婦数十人に伺ってみたところ、「近所に回収拠点がなくて、牛乳パックやトレイを後ろめたく思いながらも捨てている」という答えが半分近くもあったのだ。共働きの家庭では遠くの回収拠点へいく時間がなく、さりとて住宅事情などで月一回の資源回収日まで保存しておくスペースもない。そこで仕方なく資源を捨てている、というわけだ。

こうした問題は、資源回収の拠点と品目を増やすことで解決できるはずだ。そこで次のようなお願いをさせていただきます。

1. 月一回の資源回収日に牛乳パック、トレイ、ペットボトル、生きびんも回収する。
2. 大手スーパーは、店頭での資源回収品目を増やす（ちなみに先に紹介したスーパーには、ペットボトルと生きびんの回収箱がない）。
3. 中小のスーパー（コンビニなど）も同様に資源回収箱を設置する。
4. その他大型店（デパートや駅ビルなど）も同様の対策をする。

ルなど）も同様の対策をする。

資源回収の拠点と品目がこのように確保されれば、今までやむを得ず捨てられていたものも資源として回収されるに違いない。そしてその際、比較的時間などの融通が利く主婦層だけを回収協力者として想定するのはなく、男性や学生、子どもも資源回収に参加できるような仕掛けや心配り——お店のポリ袋などに回収品目を印刷して資源の回収を呼びかける、回収箱を子どもの身長にあわせるなど——を忘れてはならない。資源循環型社会はみんなで作るべきものなのだから。

*1 資源回収は自治体によっては、月数回のところもある

*2 現在、自宅の最寄り拠点での回収品目は、新聞・チラシ・雑誌・衣類・アルミ缶の五種

横浜市保土ヶ谷区／だいちえこさん

●市民から学校教育へ提言を

学校は環境教育や情報教育に力を入れようとしています。ときには小・中学生向けの情報も特集していただけたらと思うのですが、各学校の取り組みが家庭に伝わり、より確かな取り組みになると期待するからです。それと実現したいと思って、予算の都合で実行できないこともあり、（給食時の残飯を利用して肥料

作り）という学校も現れてきています。市民サイドからも学校でできることを提言してもらい、できれば予算面、人面両方応援していただけると心強いのですが。

横浜市青葉区／匿名希望

二つの提案、どちらもすばらしいですね。実は、小中学校向けの情報については、来年から『子どもリサイクルデザイン』として、年に二〜四回、発行していくと検討しているところです。読者の方からこうした提案をいただくと、安心して進めていくことができます。内容についての意見もぜひお寄せください。

市民サイドから学校でできる提言をしていく。これもぜひ取り組んで行きたいことの一つです。予算の面での応援はなかなか難しいですが、まずはお金をかけずに、知恵と力を使ってできるところから取り組んでいきたいと思っています。個人的には、学校給食の牛乳パックを捨てずに回収しよう、というようなところから、呼びかけて行きたいと思っています。

●簡単なようで難しい環境教育への取り組み

学校では総合課の導入も含め、環境リサイクル問題などには興味を非常に持っています。…といってもたとえば数年前の本校、永谷祭りの

テーマ「地球にやさしい」などであっても、できることといえば、・ゴミを減らす（これはすばらしい）・牛乳パックからハガキ作り・牛乳パックやおかしの箱などを利用した大きなロボットづくりくらいしかできません。身近にでき、生活に密着した環境問題への取り組みや問題意識などはなかなか簡単なようで難しいです。モノを大切に地球を大切に自分を大切にという原点に立ち返りつつも、身近な話題はとも参考になります。

横浜市港南区／楯道子さん

●生徒も巻き込むリサイクルを
学校というところから出るゴミのほとんどは紙類です。私の勤務する学校では刷り損じの紙や、余分に印刷した紙を回収・保管し、校内文書を印刷する際にその裏を使用することで、紙のゴミを少しでも減らそうと努めています。また両面とも印刷済みの紙やパンフレット類もリサイクルボックスに回収しています。ただこれらは職員の間で、残念ながら生徒の意識を向けさせるまでには至っていません。

横浜市緑区／M・Kさん

●デポジット制度化を望む

普段気になるのはやはり空き缶。畑の入口近くが駐車場なので、よく

空き缶が捨てられています。ゴミをなくし、リサイクル事業を円滑に進めるには、デポジット制度しかないと思います。たとえ一缶一〜二円でも回収値をつけたら、お年寄りから子どもまで、もっとはりきって集めるでしょう。全国的な制度化へ向けての動きが起きるよう期待しています。

秦野市／三上勝道さん

●野菜の直売でゴミ減量

家庭ゴミの六割は包装材だと聞きました。これを減らすには、スーパーでの買い物を、昔ながらの個人商店などに足を運んで変えていくらいしか、今のところよい考えがありません。野菜などは直売店を利用すると、スーパーで購入した場合と比べて包装材はかなり減らすことになるし、地元の野菜を地元で消費することは、車での輸送を省くことになるので、排ガス減らしにも貢献していることになります。

野菜の直売所のシステムについて、私なりに調べるつもりです。きちんとした形でまとめることができたら、読んでいただけるようお送りしたいと考えています。

横浜市瀬谷区／藤田恭子さん

まとまったらぜひリサイクルデザイン事務局までお送りください。楽しみにしています。

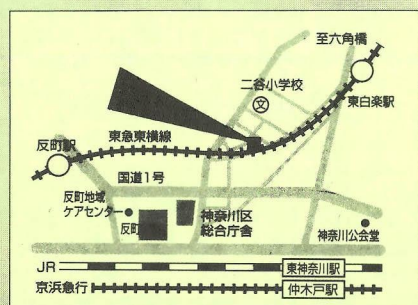
横浜市 神奈川リサイクルコミュニティセンター 「エコライフかながわ」がオープンします

エコライフのエコはエコロジー（環境）、ライフはくらし。環境を考えたくらし方を提案、地域の人たちの様々な活動の拠点になるようにという思いをこめてつけた名前です。

エコライフかながわでは、「ゴミを作らない・捨てない・再利用する・リサイクルする」エコライフなくらしをするための支援をする場所でもあります。毎日の生活のヒントになる講座、いらないものを再利用して新しいものを作り出す工房、リサイクルできるものを回収するコーナーなどを、ボランティアが運営します。あなたも参加してみませんか。

11月27日～28日はオープン記念イベントを行います。28日にはリサイクルデザインでおなじみの島秀子さんの講演もあります（午後1:30～）。またエコファッションショーやハーブ苗の配布も予定しています。ぜひお出かけください。

●開館時間／午前9時～午後5時（金曜は午後9時） ●休館日／水曜日



●オープンまでのお問い合わせは…

神奈川区役所 企画調整係へ

TEL045・411・7026 FAX045・324・5904

〒221-0824 横浜市神奈川区広台太田町3-8

●11月27日以降のお問い合わせは…

エコライフかながわへ

TEL045・413・3196 FAX045・488・3463

〒221-0812 横浜市神奈川区平川町3-6

リサイクル 標準価格表

平成11年10月現在

品名	買入価格*	業者の売値 10/28 日経新聞
新聞	1kg *** 0円	1kg 4.5~5円
雑誌	1kg ** - 3円	1kg - 1~0円
段ボール	1kg ** - 3円	1kg 1.5~2円
衣類くず	1kg ** - 3円	1kg 3円
アルミ缶	1kg *** 10~15円	

* 集団回収には「買入価格」が適用されます

** 有料となります *** 有料となる場合があります

**** スチール缶などと選別してある場合の価格です

★ この価格は500kg以上集団回収する団体のみに適用されます
また取引条件により、多少の変化があります★ 事業所から発生したものは、集団回収の対象になりません
事業所ごとに、業者と直接ご相談ください★ 集団回収以外の段ボールの回収には、1回3,000円以上の
手数料がかかります

★ 段ボールは必ず束ねて出してください

オフィス古紙 共同回収	アルミ缶 店頭回収	横浜橋通商店街 ダンボール回収
		
'99.9	'99.9	'99.9
参加企業 12社	市内スーパー等 102店舗	
10,520kg	54,740kg	12,080kg
回収地域は横浜駅西口・ 新横浜の2か所	(3,649,627缶)	

ガラスびんには、使い捨てのワンウェイびんと、回収して繰り返し使うリターナブルびんがあります。かつてはリターナブルびんが圧倒的だったのですが、回収の手間を嫌うようになったり、消費者の目をひくためびんのデザインに変化をつけたため再利用が難しくなったなどの理由で、すっかり減ってしまったのです。1998年のガラスびん生産量は198万トン。これに輸入した30万トンを合わせた製品量228万トンのうち、ワンウェイびんは188万トン、リターナブルびんは35万トンとなっています（5万トンは輸出）。

そうしたなかで例外的にリターナブルびんが使われているのがビールで、99%がリターナブル。今後、軽量化をはかることで、リターナブルびんのさらなる定着をはかろうという動きも出ています。キリンビールが2003年に全量切替を目指して開発しているびんは、1本当たり21%減量、1ケースだと2.6キロ軽量化できます。薄くなったガラスの強度を補うために、外側はセラミックでコーティングします。びんを軽くすることによる効果は、運搬の際の負担の軽減だけでなく、びん原料の使用量・びん製造時のエネルギー使用量・二酸化炭素排出量などを減らすということがあげられます。リターナブルびんを使おうという動きはビールびんだけでなく、他のびんにも広がりは始めているので、今後が楽しみです。

リサイクル
コンポイント講座月刊 リサイクルデザイン
No.63 (Vol.6)

発行日 1999年11月15日

発行人 中野聡恭
編集人 宗村隆寛

発行所

横浜市資源リサイクル事業協同組合
〒220-0005
横浜西区南幸2丁目16番22号
金属ビル3階
TEL & FAX 045・316・5122

スタッフ

山岡秀明・武松昭男
杉山宜利・竹澤留美イラスト いうみき
編集・制作 よしのたかこ

印刷 オリジナルプランニング

古新聞は袋に入れずに紙ひもで束ねる。効率的に、ゴミを出さずにリサイクルするために、「小結くん」は生まれました。



今月の

小結くん

10月24日は緑区の区民まつりにお邪魔しました。これからもあちこちでかける予定なので、どこかでほくをみかけたら、ぜひ声をかけてください。
もうすぐぼくの友達がデビューするのでよろしくね。名前は「小結くんBOX」。新聞をストックしておくための段ボールでできた箱だよ。ぼくと一緒に使ってもらえるとうれしいな。（小結くんより）

1巻 長さ90m	価格	送料
バラ売り	1巻 250円	1~6巻 400円 7巻~ 600円
箱売り (1箱50巻)	1~9箱 1箱 11500円 (1巻230円) 10箱~ 1箱 9500円 (1巻190円)	価格に 含まれます

お申し込み
お問い合わせ 横浜市資源リサイクル事業協同組合
☎ 045・316・4050 FAX 045・316・6050